

平成27年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第6学年 国語 出題のねらい等

No.1

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
①	1	(1)		話すこと・聞くこと	5年 6年	イ 事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫して話すこと	事物を推薦するスピーチの構成をとらえること。		○				○	
②		(2)		話すこと・聞くこと	5年 6年	エ 話し手の意図をとらえながら聞き、自分の考えと比べるなどして考えをまとめること	話し手の意図をとらえながら聞き、自分の意見と比べて考えをまとめること。		○				○	
③		(3)		話すこと・聞くこと	5年 6年	イ 事柄が明確に伝わるように話の構成を工夫して話すこと	目的や意図に応じて、事柄が明確に伝わるように話の構成を考えながら話すこと。		○					○
④				話すこと・聞くこと	5年 6年	(関心・意欲・態度)	伝えたいことを体験や経験と関連づけて紹介しようとする。	○						○
⑤	2	(1)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	5年	「せきにん」を読むこと	5年配当の漢字「責」と「任」を組み合わせた熟語「責任」を「せきにん」と正しく読むこと。					○	○	
⑥			②	伝統的な言語文化と国語の特質	4年	「はぶ(く)」を読むこと	4年配当の漢字「省」を「はぶ(く)」と正しく読むこと。					○	○	
⑦			③	伝統的な言語文化と国語の特質	4年 6年	「かいぜん」を読むこと	4年配当の漢字「改」と6年配当の漢字「善」を組み合わせた熟語「改善」を「かいぜん」と正しく読むこと。					○	○	
⑧		(2)	①	伝統的な言語文化と国語の特質	6年	「危(ない)」を書くこと	6年配当の漢字「危(ない)」を正しく書くこと。					○	○	
⑨			②	伝統的な言語文化と国語の特質	5年	「往復」を書くこと	5年配当の漢字「往」と「復」を組み合わせた熟語「往復」を正しく書くこと。					○	○	
⑩			③	伝統的な言語文化と国語の特質	6年	「宇宙」を書くこと	6年配当の漢字「宇」と「宙」を組み合わせた熟語「宇宙」を正しく書くこと。					○	○	
⑪		(3)		伝統的な言語文化と国語の特質	1年 2年	(1)イ(カ)文の中における主語と述語との関係に注意すること。	文の中における主語を捉えること。					○	○	
⑫			(4)	伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	ア(ア)俳句について情景を思い浮かべること	俳句を読み、情景を思い浮かべて季語を見つけること。					○	○	
⑬		(5)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	(1)イ(ク)接続語が文と文との意味のつながりに果たす役割を理解し、使うこと	接続語を使って一文を二文に分けて書き直すこと。					○	○	
⑭		(6)		伝統的な言語文化と国語の特質	3年 4年	(2)ア 文字の組立て方を理解し、形を整えて書くこと	封筒の表書きで、相手の名前を中心に大きく書くこと。					○	○	

平成27年度熊本県学力調査「ゆうチャレンジ」 小学校第6学年 国語 出題のねらい等

No.2

連番	大問	中問	小問	領 域	学年	学習指導要領の内容等	出題のねらい	観 点					問題類別	
								国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語についての知識・理解・技能	知識	活用
⑮	3	(1)		読むこと	5年 6年	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	資料の内容を的確に押さえて要旨をとらえること。				○		○	
⑯				読むこと	5年 6年	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	資料の内容を的確に押さえて要旨をとらえること。				○		○	
⑰				読むこと	5年 6年	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	資料の内容を的確に押さえて要旨をとらえること。				○		○	
⑱		(2)		読むこと	5年 6年	ウ 目的に応じて文章の内容を的確に押さえ、要旨をとらえること	資料を読んで、内容を的確に理解すること。				○		○	
⑲		(3)		読むこと	5年 6年	オ 文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること	筆者の主張と根拠を読み取り、自分の経験等を振り返り、考えをもつこと。				○			○
⑳				読むこと	5年 6年	(関心・意欲・態度)	文章の内容や、筆者の考えに関心をもち、自分の考えをもととすること。	○						○
㉑	4	(1)		書くこと	5年 6年	カ 書いたものを発表し合い、表現の仕方に着目して助言し合うこと	文章表現のよさ(書き方の工夫)について話し合い、助言し合うこと。			○			○	
㉒		(2)		書くこと	5年 6年	ウ 目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりすること	目的や意図に応じて、記事に見出しをつけること。			○				○
㉓		(3)		書くこと	5年 6年	エ 引用して、自分の考えが伝わるように書くこと	目的や意図に応じて資料の内容を活用し、自分の考えを提案文として書くこと。			○				○
㉔				伝統的な言語文化と国語の特質	5年 6年	ウ(ア) 当該学年に配当されている漢字を漸次書き、文や文章の中で使うこと	漢字や言葉遣いの間違いがないように気を付けて書くこと。					○	○	
㉕				書くこと	5年 6年	(関心・意欲・態度)	自分が推薦したいことが、読み手に伝わるように提案文として書こうとすること。	○						○

※ 網掛けの問題は、平成26年度調査において課題が見られた内容の改善状況をみる問題として出題しています。